今月号では、8月に開催されました定例教育委員会の報告と、今津西小学校の活動を紹介します。

第8回定例会報告

8月21日開催

▽協議・報告

●9月議会教育委員会補正予算について

8月30日から開催された市議会9月定例会に、教育委員会より提出をした「今津中学校アスベスト除去事業」や「高島の植物発刊事業」、「藤樹の里文化芸術会館施設改修事業」等の補正予算について説明を受けました。

●高島市健康の森梅ノ子運動公園の設置および管理に関する条例の制定について

梅ノ子運動公園の管理に、指定管理者制度を導入するための条例制定について説明を受けました。

●高島市安曇川多目的グラウンドの設置および管理に関する条例の制定について

安曇川多目的グラウンドの管理に、指定管理者制度を導入するための条例制定について説明を受けました。

●高島市体育施設設置条例および高島市体育施設使用料徴収条例の一部改正について

「今津弘川運動公園」の開設のため、本条例の一部を改正することについて説明を受けました。

●高島市清水安三育英資金貸付基金規則の一部改正および同審査委員会設置要綱の制定について

本規則に、審査委員会の設置について定義し、新たに審査委員会の設置要綱を制定することについて説明を受けました。

●高島市教育委員会後援等の承認および賞状交付取扱要綱の制定について

市教育委員会が他の公共機関や各種団体等の主催する行事に対する、後援や共催の承認、また賞状を交付する場合の基準や手続きを要綱として制定することについて説明を受けました。

〈委員からの意見〉

後援等の承認については、当該団体の活動状況を充分に把握し決定されたい。

●水泳プールの安全確保について

市教育委員会が管理する市内水泳プールには、全て「排水口の蓋」が固定設置されています。

今回、二重の安全策を図る必要があるため、排水口のさらに奥にある排水管入り口に、「吸い込み防止金具等」を設置するため、市内6か所のプールを一時閉鎖し、修繕工事を行った経緯と結果について説明を受けました。

（その他のプールは設置済み）

●櫻美林大学孔子学院高島学堂の開設について

孔子学院とは、中国文化普及のため、中国政府等が世界各国に設置し、運営する中国語教育機関です。

全世界に100校（日本国内に4校）設立される予定で、櫻美林大学孔子学院は昨年11月に東京に設置されました。

今回、櫻美林大学から同大学の創設者である清水安三先生の生誕地高島市に「櫻美林大学孔子学院高島学堂」を開設したいとの申し出があり、本年11月の設立を目指したいとの説明を受けました。

●その他の協議・報告

「幼稚園・学校の運動会・体育祭」・「教育委員会学校訪問」・「学校各種大会結果」について報告を受けました。

「緑の山に若杉そびえ～一番」
「石田の流れ
うずまきすみて～二番」
「真白き雪の
降り積む朝～三番」

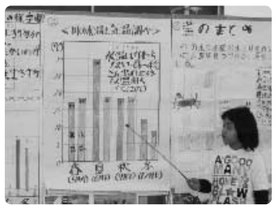
今津西小学校は、**校歌**に歌われているように、豊かな自然や地域の温かい人々に囲まれたなかで、合い言葉を「元気・やる気・夢いっぱい！」として、「心がはずむいきいきとした楽しい学校」の具現化を目指しています。

◎地域に根ざした学校

地域との融合のなかで、合同運動会を実施し、合同文化祭にも参加しています。マラソン大会は、昨年度は椋川を走り抜け、椋川の皆さんの声援を受けました。学校行事等にはゲストティーチャーとして、また夏の環境整備作業にも、多くの地域の方々に協力していただいています。PTA会員数が少ないなかで、地域の方々からの一口500円の賛助金でPTA活動等を実施しています。このように地域からの熱いサポートの上に成り立つ学校です。

◎豊かな自然体験学習

校区の豊かな自然を教育資源として、教育課程に取り入れています。稲作、ヤギ（ユキちゃん）やメダカの飼育活動とともに、春には山菜採りと山菜調理、夏は椋川での全校キャンプ、秋には収穫したお米等を使って収穫祭、冬にはクロスカントリースキーと、四季折々に彩られた体験的な活動を展開しています。



このなかで、本校の子ども達は兄弟姉妹のように、のびのびと健やかに育っています。

◎個に応じた学習

全校児童9人の学習では、学年ごとにマンツーマンの形式で、子ども一人ひとりの発達段階に即した支援と指導を行っています。「感動と共感の心が育てるコミュニケーション能力」をテーマに、教職員一丸となって、子ども一人ひとりのよさを生かしたふるさと学習の推進に取り組んでいます。夏休み体験発表会や全校朗読会、若杉発表会（総合的な学習の時間と生活科の発表）で地域の方々を前にした子ども達の発表の姿に、その成果を見ることができます。

◎山里通学・山里留学

地域のよさと、「ふるさとを愛し、人間味あふれる豊かな心と、自ら進んで表現し行動できる、心身ともにたくましい子どもの育成」を学校教育目標とする、今津西小学校の特色ある学校教育に魅入られて、今津町内からの通学生や全国からの転入生が増えてきています。

今後も高島市内や全国からの山里通学・山里留学を推進し、今津西地区と手を携えて、「未来をつくる心豊かでたくましい人づくり」の育成を目指していきます。

●教育委員会 Information
に対するご意見等は、高島市教育委員会事務局総務課☎（32）1132までお気軽にお寄せください。